



この絵は、江戸3大火のひとつ、明和9年（1772）2月29日目黒行人坂の火災の様子を示したもの。  
火見楼からの火災発見から、町火消の火災現場への出場、復興、町の繁栄までの状況を物語風に描いた巻絵の



の一部で、筆者伝来は不明である。(東京消防庁提供)